

オムツ外しはじめます

沼津フジビューホーム

取り組んだ課題

- * 気分の良い、快適な生活
- * 本来あるべき姿に戻る
- * 無駄な物はできるだけなくしていく



- * 排泄介助の見直し(オムツはずし)

現状

- * 平成26年3月開始 施設定員60名
- * 昼夜オムツ使用者 24名
- * 定時トイレ誘導者 29名
(内夜間のみオムツ使用者11名)
- * 自立 7名

個人の排泄状況の見直し

- * 定時排泄:9時・11時・13時・16時・18時・5時
排泄チェックの工夫
便器内にて排尿あり(失敗なし)
パットに排尿あり、便器内にも排尿あり
パットに排尿あるが、便器では排尿なし
- × 排尿なし(パットにもなし)

個人の状況に合わせた 紙オムツ類の選定

- * 紙オムツからリハビリパンツへ
- * リハビリパンツから布パンツへ
- * 夜間の紙オムツの使用の削減

下剤の調整、排便周期の確認

- * 下剤服用時間と排便のタイミング
- * 下剤の調整
(朝食後に排便があるように調整)

水分量の確認

- * 朝食・10時・昼食・15時・夕食
- * それぞれ200CC以上必ず飲料
- * 1日トータル1000CC

今後の課題

- * 職員の意識改革
- * 下剤の廃止
- * 1日1500CC以上の飲水

ご静聴ありがとうございました